

1年生の学習到達目標

- (1)楽しい音楽活動を通して、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
 (2)リズムに重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付くようにする。
 (3)音楽の楽しさを感じ取って聴き、様々な音楽に親しむようにする。

1年生の学習内容

学期	学習のねらい	単元名	学習内容
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽活動の楽しさに気づいて、進んで表現しようとする意欲を育てます。 ・友だちと一緒に歌ったり、身体表現をしたりする楽しさを感じ取ることができるようにします。 ・歌ったり身体表現をしたりして、拍の流れを感じ取ることができるようにします。 ・拍の流れを感じながら、簡単なリズムを表現できるようにします。 	うたでともだちをつくろう おんがくにあわせてあそぼう	うたでさんぽ ぞうさんのさんぽ てとてで あいさつ みっきいもうすマーチ ひらいたひらいた まねっこあそび せいじゃのこうしん たぬきのたいこ かたつむり じゃんけんぽん けんけんぱ うみ 〔たなばた〕
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・音や響きの違いに気付いたり、音の出し方を工夫したりして、音に関心をもつようにします。 ・階名模唱や暗唱をしたりして、これをもとに楽器で演奏したりすることができるようにします。 ・楽曲の気分を感じ取って、想像豊かに聴いたり表現したりすることができるようにします。 ・歌詞の表す様子を思い浮かべて、歌い方を工夫することができるようにします。 	リズムにのってあそぼう いいおとをみつけてあそぼう ようすをおもいうかべよう	しろくまのジェンカ てを たたきましよう ぶんぶんぶん ことばあそび どんぐりさんのおうち ばすばすはしる みつばちのぼうけん おとあそび ひのまる おちば おどるこねこ きらきらぼし はるなつあきふゆ 〔おしょうがつ〕
3	<ul style="list-style-type: none"> ・楽器の音色や響きを感じ取って、聴いたり演奏したりすることができるようにします。 ・互いの声や音を聴きながら、拍の流れを感じ取って演奏ができるように 	みんなであわせよう	かえるのルンバ とんくるりん ばんくるりん こいぬの マーチ あいあい 〔おむすびころりん〕

学 期	します。 ・発声や声の出し方に関心をもって歌ったり、みんなで声を合わせて歌う喜びを味わったりすることができるようにします。	のびのびとうたおう	そろそろはるですよ (うれしいひなまつり) きみがよ
--------	--	-----------	--------------------------------------

1年生の評価

音楽では、「音楽への関心・意欲・態度」「音楽的な感受や表現の工夫」「表現の技能」「鑑賞の能力」の四つの観点で評価します。			
音楽への関心・意欲・態度	音楽的な感受や表現の工夫	表現の技能	鑑賞の能力
音楽に対する興味・関心をもち、進んで音楽活動を楽しもうとする。	楽曲の気分や音楽を特徴付けている要素を感じ取り、それらを生かした表現や鑑賞の工夫をしている。	範唱や範奏を聴いて演奏したり、リズム譜に親しんだりするとともに、自分の歌声や発音に気を付けて歌ったり、音楽をつくったりしている。	音楽を特徴付けている要素に気を付けながら、楽曲の気分を感じ取って聴く。
次のような方法で見していきます。			
次の4つの視点で評価します。 ・音楽の楽しさを感じ取って聞き、いろいろな音楽に親しみます。 ・自分の歌声に気をつけて歌ったり身近な楽器に親しんだりして簡単なリズムや旋律を演奏します。 ・音楽のよさや楽しさを感じ取り、簡単なリズムを作ったりして即興的に音を探して表現し音遊びを楽しみます。 ・音楽を聴いてそのよさや楽しさを感じ取るようにします。 発表 音作りの発表 授業への参加 歌 打楽器 鍵盤ハーモニカの演奏 鑑賞中の様子 歌唱聴取 演奏聴取等			

おうちの方へお願い

音楽の学習では、教科書、CD、TV、などを使って学習を進めます。打楽器は学校にあるものを使います。1年生では鍵盤ハーモニカを個人で使用します。また、それは練習のために持ち帰ります。子どもたちが練習していたら聴いて声をかけてやってください。鍵盤ハーモニカはパイプ部分の掃除、点検、交換なども必要です。
